

# くらし・福祉をまもり 地域経済を元気に



日本共産党

新しい風を県政に

秋山  
もえ  
上尾市議会議員  
(県議予定候補)

34歳

## プロフィール

- 1976年千葉県生まれ。大東文化大学国際関係学部卒業。在学中、日本共産党に入党。
- 埼玉県委員会勤務を経て31歳で上尾市議会議員に当選
- 福祉常任委員、保育審議会委員、下水道事業審議会委員
- 家族は夫、1男1女



秋山もえブログ



ごあいさつ  
まじめに働いているのに、食べていくことがやっとなという人が増えています。  
二児の母としていつも思うのは、子どもたちが大切にされる社会にするために、大人ががんばらなくては、ということなんです。  
市町村の仕事をサポートするのが県の仕事。しっかりと市民のくらしを応援し、上尾市を元気にする県政に変えていくために、私は34歳の若い力を生かして、全力でがんばります。

国政へも

## 県民の声を しっかり届けます



日本共産党

### 政治の責任で賃上げを主導

- 労働者派遣法を抜本改正して非正規社員を正社員にする
- 中小企業に手当をしながら最低賃金を時給1000円以上に引き上げる
- 雇用の7割を抱える中小企業を本格的に支援して大企業の労働者との賃金格差をなくしていく
- 日本航空のような無法解雇をやめさせて解雇規制のルールを強化する

大企業は空前の「カネあまり」(内部留保は244兆円)。賃上げは十分可能です。

### 農業も地域も 雇用も破壊する TPP 参加には反対

TPP(環太平洋連携協定)は、関税を撤廃し、農産物の輸入完全自由化をすすめるものです。日本農業と地域経済に深刻な打撃となり、農水省の試算でも食糧自給率は現在の40%が14%にまで低下してしまいます。食料主権を守ることはその国の当然の権利です。

## 草の根の運動と結んで実現

日本共産党

日本共産党は全県の地方議員が力をあわせて、地方政治を大きく動かしてきました。



- 30の自治体で国保証のとりあげを中止させる
- 後期高齢者医療制度の保険料の引き下げを実現
- 障害児の特別支援学校を県が増設
- 周産期母子医療体制を県が整備・充実
- 医師確保へ医学生奨学金制度を県が創設

### 領土問題

## マスコミも 「一番は共産党」

日本共産党は、中国、ロシアに、尖閣諸島、千島列島は日本の正当な領土として、国際的、歴史的な根拠があると主張。マスコミも「尖閣」アピール「一番は共産党」(読売新聞)と注目しています。